

しずく 議会だより

No.
103
2017. 10

編集／広報広聴常任委員会
発行／岩手県栗石町議会



○今号の主な内容

9月定例会…2

決算特別委員会…5

町政を問う

一般質問 10議員が質問…10

常任委員会報告…21

ふるさとへの便り(69)…23

○今号の表紙／まちの笑顔シリーズ

『西山ボンズ』…24

9 月定例会のあらまし



平成 28 年度雫石町一般会計歳入歳出決算採決の様子

28年度決算を認定

平成 29 年 9 月定例会は、9 月 1 日から 9 月 19 日までの 19 日間の会期で行われました。

承認案件が 1 件、条例の一部改正案が 3 件、補正予算案件が 3 件、その他案件が 3 件あり、これら計 10 件のうち、雫石町特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正（第 6 号）は否決、他は原案どお

り可決しました。

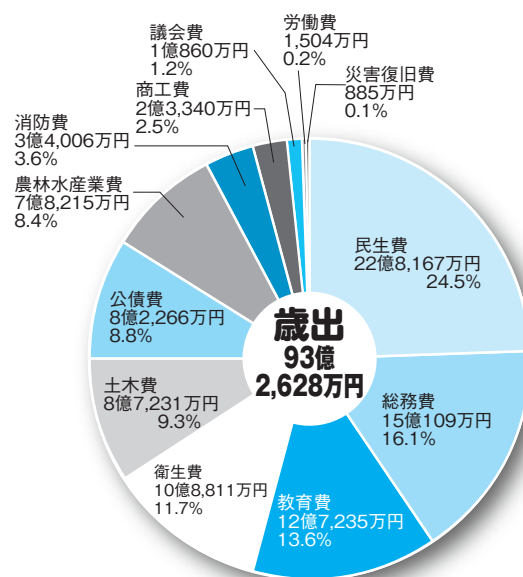
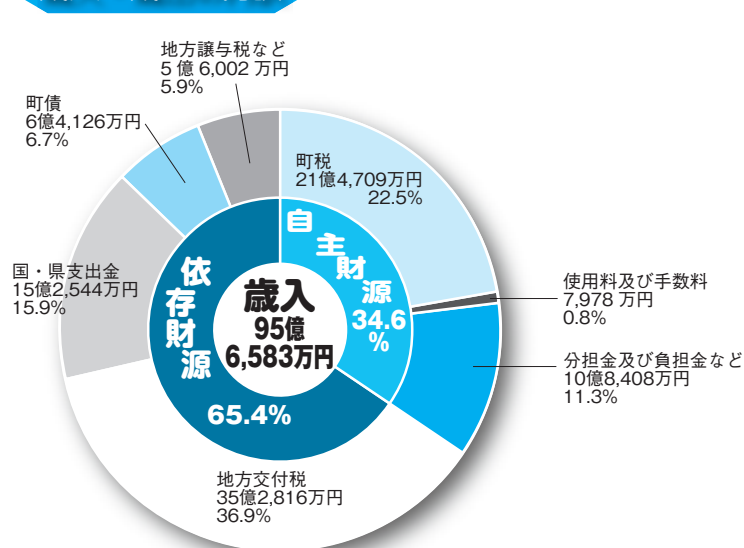
また、平成 28 年度各会計決算の認定案件 10 件を徹底審査の上、全て認定しました。

そのほかに、請願 1 件と陳情 2 件があり、うち 2 件を採択し、これを受け議員発議により国および県に提出しました。一般質問は、10 名が登壇し、町の考えをたしました。

数字で見る決算

一般会計

歳入・歳出の内訳



町長等給与の減給案を議論

7 対 7 の賛否同数、議長裁決で否決

町長の給料 3 割、副町長 2 割を 1 ヶ月のみ減額する
条例改正案について

七ツ森地域交流拠点施設のプロポーザル審査にかかる、業者選定と審査過程が不透明ではないかと、議会から監査請求を提出した結果報告が監査委員より行われました。審査に対し公平性が不足していた等の指摘を受け、当局から事務の管理監督が行き届いていなかったとのことから、町長と副町長の給料を減額する議案が提出されました。

主な質疑

何が監督不行き届き、不適切だったのか

問 【岩持議員】 監督不行き届きのため減給したいということだが、事業の進め方に不適切な部分があったという認識か。

答 議会の監査請求による報告を受けて認識した。事務の管理監督や行き届いていなかったことを感じ、減給を提案した。

減給する前にまず住民へ説明を

問 【山崎議員】 今後の改善策を言うのではなく、今向き合うことではないか。説明責任を果たしてから減給を提示することが正しい順序ではないか。

答 町民の方が納得することは今想像できないが、これまでの経緯から判断した。

皆さんの意見をお聴かせください

「町民と議会との懇談会」開催日時

テーマ「今後のまちづくり」について

- | | | |
|--------------------------------|---------|----------|
| ○ 11 月 11 日(土) 午後 1 時 30 分～3 時 | ・ 晴山公民館 | ・ 黒沢公民館 |
| ○ 11 月 12 日(日) 午後 1 時 30 分～3 時 | ・ 安庭公民館 | ・ 極楽野公民館 |
| ○ 11 月 18 日(土) 午後 1 時 30 分～3 時 | ・ 板橋公民館 | ・ 土橋公民館 |

問題解決への姿が見えない

問 【川口議員】 条例改正での減給提案を行い工事はそのまま進めていくのは、問題解決の姿が見えない。時期尚早だ。

答 報告できる体制であれば良かったが議会中であつた。精査の上、厳格に改善していきたい。

給与の減額で解決できる問題ではないのでは

問 【大村議員】 請負契約に係る事務事業執行は、地方自治法等に違反している部分があるのでは。減給の前に、原因究明と再発防止策の実行では。

答 全ての対応策と改善について整理している最中だ。はっきりした段階で伝えていきたい。それが防止策になっていくと考えるので事業は継続していきたい。

討論要旨

反対〈大村議員〉

問題の全体像を明らかにすることであり、給与の減額はその後を考えるべきだ。特別職の給与を減額しても、法令違反になるのではないか。

反対〈加藤議員〉

問題点が指摘されているにも関わらず、善後策を提示していない。部下が不祥事を起こしたかのごとく、責任を、一ヶ月間のみの減額で幕引きしようとしている。

反対〈山崎議員〉

町長はプロポーザルの審査委員長として直接審査に関わった方だ。報告から 3 週間経過しても対策は示されず、減給より先に説明責任をとることだ。

百条委員会設置決議案を否決

「町有地を活用した生涯活躍のまち推進に資する多世代交流拠点施設整備事業」設計・施工一括発注プロポーザルの調査に関する決議（百条特別委員会設置）について

監査結果報告では、審査の公平を期するために指導や訂正を求めること、住民の関心が高い事業であり注目されていること等、住民が納得する適切な対応を望むことなどの報告がありました。説明責任を未だ果たしておらずさらに調査が必要だということから、設計・施工一括発注プロポーザルにおける業者選定の事務に関する調査を行うことのできる、百条特別委員会^{*1}設置の決議案が大村議員より提出されました（賛成者 5 名）。

討論要旨

賛成〈岩持議員〉

監査結果にも関わらず事業が続行されている。現場代理人が不適格だということや、経営評価する点においても公平ではないこと等、経緯がはっきりしていないことが監査委員からも指摘されている。説明責任を十分に果たしていない。議会の役目としてはっきりさせる必要がある。

反対〈上野議員〉

これまでも議会や議員全員協議会等で説明を受け、議員の立場で審議してきた。監査報告も受けたが、特別委員会というよりも、過去においても議論しているし、議会の機能を無視しているように捉える町民もいるのではないかと。今後も議会の中で議論すべきである。

平成 29 年度一般会計補正予算(主なもの)

○一般会計補正予算〔第3号〕

補正前の額	補正額	計
93 億 2,468 千円	3 億 6,260 千円	96 億 8,728 千円

主な予算内訳

▶訴訟事件弁護士報酬金	270 万円
▶橋梁維持管理事業	2,500 万円
▶公営住宅管理システム導入事業委託料	266 万円
▶学校施設整備事業	747 万円

*1 百条特別委員会…地方自治体が議決により設置する特別委員会の一つ。

発 議

○発議第 1 号、私学助成の充実を求める意見書の提出について

私立学校の経営基盤は厳しい環境下におかれ、保護者の学費負担は家計を大きく圧迫している。また、公立学校に比べ、生徒一人当たりの補助単価が低いことが、教育諸条件が改善されない要因となっている。私学の経営健全化に資するため、助成の充実を求める。

提出先＝衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣、岩手県知事

こうなりました 請願・陳情

○請願第 2 号 私学教育を充実・発展させるための請願（採択）

公立、私学の学費にかかる格差をなくし、保護者の家計負担を少なくするとともに、私学の経営健全化に資することが必要であると意見が一致し「採択」とした。

○陳情第 3 号 全国森林環境税の創設に関する意見書採択に関する陳情（不採択）

国では、29 年度から森林吸収源対策税に関する討論会を開催しているが、現時点で具体的な使途が不明確であること、また県では既に課税している、いわての森林づくり県民税との関係も不明確であることの判断から、「不採択」とした。

○陳情第 4 号 雫石町上野下川原地区町道下川原岩持線の改良、拡幅工事の早期施工のお願いについて（採択）

町道下川原岩持線は国道 46 号を境に北側の谷地、岩持地区は既に改良拡幅工事が完了し、南側の下川原地区が未改良となっている。道路幅が狭く車両のすれ違いも容易でないこと、また児童生徒の通学路として安全上、問題があることから、改良拡幅工事が必要であると意見が一致し、「採択」とした。



陳情のあった下川原地区

28 年度決算を 3 日間にわたり集中的に審査し認定

主な質疑

設計書等の提示は

括

【山崎委員】地方創生加速化交付金に関し、町有地 14 ヘクタール関連事業について、設計書等の資料請求を行っているが、提示されない状況が続いている。町長の見解は。

答

【町長】広範囲にわたり資料請求をいただいている。規則で確認を行いながら、状況に合わせて提示できるものは提出し、丁寧に対応していく。

ふるさと文化振興基金の助成は

総

【上野委員】ふるさと文化振興基金の補助金を受けた団体は、どのような活動を進め、その波及効果は出ているか。

答

【企画財政課長】28 年度の取り組みは、ひと雲の酒プロジェクト PR 事業、元気な雫石 YOSAKOI で PR 事業、宮沢賢治の会が秋田街道を歩く事業、しずくいしのまちづくりを俺らも始めるぞ！事業、雫石型幼児食育による人材・産業づくりの 5 事業であった。3 年間に上限に活動が進められるよう、一緒に協議しながら支援をしている。

あねっこバスの委託料増額と利用概要は

総

【村田委員】あねっこバスの路線増加に伴い、委託料が 900 万円増額となった。バスの路線網羅は大変結構であるが、利用状況は。

答

【町民課長】28 年度から今までの 6 路線に 2 路線増やし 8 路線となった。これは患者輸送バスを廃止し、その部分を新しい路線に組み替えたり、新たに町場旭台線をつくったため 8 路線となった。28 年度の利用者は、2 万 2,258 人で、前年度より 1,432 人増えている。

多世代交流拠点施設の違法状態をどうするのか

総

【大村委員】プロポーザルの実施要項に基づく項目の中に、建設業法第 26 条第 2 項に関する施行令の一部改正（28 年 6 月 1 日）があり、建築工事一式 7,000 万円を超える場合は管理技術者*²と監理技術者*³、現場代理人は全て 1 級の資格が求められている。現状では 3 ヶ月以上の雇用関係にないので現場代理人に就任することはできないし、1 級の管理技術者と監理技術者もいないので違法状態であるがどうするつもりか。

答

【企画財政課長】一般建設業であれば金額の上限なくその工事は行える。そして 7,000 万円以上の工事については、専任が必要で、下請けが 6,000 万円までなければ、主任技術者でも対応可能だということを確認して進めている。

クリーンエネルギー推進へ

衛

【山崎委員】クリーンエネルギー導入事業費補助金 307 万 6,000 円について、駅南側街灯の LED 化ということだが、本町の LED 化率はどのくらいか。

答

【環境対策課長】町の LED 化率は出していないが、駅南側の街灯のほか、役場庁舎事務室、火葬場の中央ホール等々、LED 化を進めている。長期的には電気料金が安く済むと計算されているので、今後も進めていきたい。



LED 化が進む街路灯

*² 管理技術者…設計業務、工事監理業務、施行业務を統括する技術者。

*³ 監理技術者…現場の技術水準を確保するべく配置される技術者。

不法投棄監視を強化

衛 【横手委員】不法投棄防止事業 56 万 6,850 円について、28 年度の不法投棄の現状は。

答 【環境対策課長】不法投棄のパトロールで 2,470 キログラム回収している。前年より 110 キログラム減っている。不法投棄されやすい 64 か所に看板を設置しており、今後も県から監視カメラを借りるなど対策に取り組んでいく。

墓地公園周辺の環境美化対策は

民 【大村委員】国道 46 号から墓地公園までの間に立地している、旧じんかい処理場、駐車場、明治百年の森、家畜市場周辺の環境美化はどうなっているか。

答 【環境対策課長】関係課と検討し、実現へとつないでいく。



環境美化が求められる墓地公園周辺

浄化槽の維持管理事業の利用促進は

民 【西田委員】合併浄化槽の維持管理補助事業の基準が分かりづらく、困っているという声があるが、改善の余地はないか。

答 【上下水道課長】町の広報やホームページ上にも掲載するとともに、電話等での問い合わせには丁寧に説明しているが、今後さらに啓蒙活動を充実し推進する。

農地集積協力金とは

農 【杉澤委員】農地集積協力金は、どういうものか。

答 【農林課長】経営転換、経営リタイヤで農地中間管理機構に土地を貸し付けた方に、交付される。新規貸付は、10 アールあたり 2 万 5,000 円交付で、20 戸の方々が、34 ヘクタールほどである。

食材供給システムの中身は

農 【山崎委員】農林産物直売食材供給システム運営委託料の中身と効果は。

答 【農林課長】ホテル、旅館、各厨房等に町内産農産物を供給すること。28 年度は、82 か所 2,132 万円ほどの売り上げ。売上額は、年々増加している。

空き店舗活用のサポートは

商 【横手委員】空き店舗活用事業補助金を受けても、軌道に乗るまでが大変と思うが、支援なりサポートはどうなっているか。

答 【観光商工課長】店舗の改装費助成、あるいは家賃の半額補助を 1 年間続ける。この間で軌道に乗せてもらいたい。

銀河ステーションの今後は

商 【西田委員】銀河ステーションの運営は、今年度で方向性が出るとの理解でいいか。

答 【観光商工課長】資本金に手をつけている現在の経営状況では、今年度の結果をもって判断する時期と考えている。



どうなる駅内店舗

昇瀬橋はいつできるのか

土 【西田委員】橋梁の新設改良工事は昇瀬橋のとか。いつできるのか。

答 【地域整備課長】昇瀬橋と鶯宿橋の 2 橋の新設改良に向けた測量と、用地買収、物件の補償を行ったものである。昇瀬橋については財政的な問題と技術的にハードルが高いという理由から、県代行で事業実施を要望している。鶯宿橋は今年度から 2 ヶ年の予定で事業着手している。

除雪の見直しは

土

【山崎委員】除雪に関して、現在どういった見直しを考えているか。

答

【地域整備課長】除雪費計算システムというものを導入し、除雪費用の計算精度を高めたい。このシステムではGPSを使って除雪路線の除雪状況が把握できるので、除雪に時間を要する路線は、例えば分割して2人体制にするなど、除雪体制の向上とスピードアップを図りたい。

就学援助の状況は

教

【杉澤委員】教育振興費のうち、就学援助の状況は。

答

【学校教育課長】低所得者やひとり親家庭の増加等により、町の奨励費として28年度は約1,392万円、今年度は約1,800万円ほど予算計上しており、年々増加傾向にある。

土曜日開催としては

教

【横手委員】岩手山麓ファミリーマラソンを土曜日開催とし、町内宿泊者増加を図っては。

答

【生涯学習課長】他市町村で開催される大会日程も考慮しながら、全体的に検討し、新年度の開催を進めていく。

県移行の見通しは

国

【西田委員】30年度から国保主体は県に移行するが、現在、国保特別会計に一般会計から法定外繰入を入れて保険料を低く抑えているが、今後の見通しはどうか。

答

【町民課長】28年度の法定外繰入金は、8,400万円。30年度から5年ぐらいでの法定外繰入金をなくすように計画を立てなければならない。国庫財源の状況や県からの納付金と標準税率が示されるので、これを待って29年度中に保険料を決める。

特定健診受診の効果は

国

【堂前委員】特定健診の受診率はどうなっているか。医療費削減に結びついているのか。

答

【町民課長】28年度の受診率は、前年度よりも2.6ポイント上昇し、51.4パーセントで、県内で4番目に高い。1人あたりの医療費は、前年度より7,000円ほど増加し、38万9,000円程で健診自体は医療費削減に結びついていない。29年度は、特定健診やレセプト等のデータ化に取り組んでおり、このデータを活用し、医療費を抑制していく。

討論要旨

反対〈西田議員〉

過去の災害の教訓から、地方債残高を減らす方向にあるべきであり是正をすべきである。

また、決算の中に違法性も指摘されている町有地14ヘクタールの整備事業の推進が盛り込まれており、納得できない決算である。町民生活改善の事業にシフトを強め、借金体質の早期改善を望む。

賛成〈堂前議員〉

全国的に人口減少が進行している中で、子育て支援策や雇用創出、新規定住支援策に積極的な努力が見られる。

財政状況が厳しい中、税収等の自主財源の確保に努めたほか、地方債の発行も抑制し、28年度の町債残高は昨年度より約1億2,800万円減額し、健全化判断比率も大きく改善している。

賛成〈杉澤議員〉

28年度は、希望郷いわて国体・いわて大会が開催され、限られた職員体制のもとで着実に実施し、御所小学校開校に向けた取り組みも評価できる。28年度末の町債残高は前年度末よりも減少し、財政運営の健全性は堅持されており、当初予算で掲げた、まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業等7つの重点事業と、住民生活の向上に直結する多くの事業を、着実に実施した。

教 …教育費 国 …国保特別会計 の決算書の項目を表しています。

雪石牛、和牛全共で大健闘

9月7日～11日の日程で、宮城県仙台市で行われた第11回全国和牛能力共進会に、本町から大村行政区の村田春雄さん所有の「やまね号」と岩手県種山畜産研究室所有の「暁雲号」(八丁野行政区の高橋清治さん生産牛)を出品しました。当議会としても、応援にはせまじ大いに盛り上がりました。

結果は、やまね号は6席、暁雲号は3席と大変好成績を収めました。関係者に祝意と感謝を申し上げるとともに、今後とも雪石牛生産者の更なる活躍をご期待いたします。



5年に一度の和牛全共

平成 29 年 9 月定例会 議決結果等一覧 会期：9 月 1 日(金)～9 月 19 日(火)

議案等 番号	議決結果	議員名														採決結果
		堂前義信	横手寿明	岩持清美	山崎留美子	杉澤敏明	川口一男	西田征洋	谷地善和	村田厚生	石亀 貢	大村昭東	上野三四二	坂下栄一	加藤眞純	
承認 第 1 号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
議案 第 1 号		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案 第 2 号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案 第 3 号		○	○	●	●	○	●	●	○	○	○	●	○	○	●	可決
議案 第 4 号		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案 第 5 号		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案 第 6 号		○	●	●	●	○	●	●	○	○	○	●	○	○	●	否決
(追加) 発議		●	●	○	○	●	○	○	●	●	●	○	●	●	○	否決
議案 第 7 号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
認定 第 1 号		○	○	○	●	○	●	●	○	○	○	●	○	○	●	認定
認定 第 2 号		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定 第 3 号		○	○	○	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	●	認定
認定 第 4 号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定 第 5 号		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定 第 6 号		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定 第 7 号		○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定 第 8 号		○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定 第 9 号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定 第 10 号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
発議 第 1 号		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決

○…賛成、●…反対 ※前田議長は採決には加わりません。

議案第 6 号は、可否同数のため議長裁決により否決されました。

議会運営委員会・常任委員会の新体制が決定

〈任期は平成31年7月30日まで〉



議会運営委員会

本会議に関する運営、議長から諮問された事項等に関する調査を行います。

(写真：左から横手委員、岩持委員、上野副委員長、西田委員長、大村委員、山崎委員、杉澤委員)



総務産業常任委員会

総務及び産業に関する事務並びに他の常任委員会の所管に属しない事務を所管します。

(写真：左から石亀委員、坂下委員、西田委員、上野副委員長、岩持委員長、山崎委員、谷地委員)

教育民生常任委員会

教育及び民生に関する事務を所管します。

(写真：左から堂前委員、加藤委員、川口副委員長、横手委員長、大村委員、村田委員、杉澤委員)



広報広聴常任委員会

議会広報紙の発行及び広聴に関する事務を所管します。

(写真：左から谷地委員、岩持委員、堂前副委員長、山崎委員長、大村委員、杉澤委員、横手委員)



9月定例会

一般質問 町政を問う 10議員が質問

一般質問は、議員が広く町政に関し報告や説明を求めたり、疑問をただしたりするものです。定例会ごとに実施されており、質問順は抽選で決定しています。

質問者	質問内容	掲載頁
 おおむらしょうとう 大村昭 東議員	建築工事の請負契約は無効では	11
 にしだ まさひろ 西田征洋議員	電柵補助を希望者全員に	12
 いわもちきよみ 岩持清美議員	町づくり会社の社長退任時期は	13
 かとう ますみ 加藤真純議員	問題のある拠点施設は白紙撤回を	14
 いしがめ みつぎ 石亀 貢 議員	国保運営事業の広域化は	15
 どうぜんよしのぶ 堂前義信議員	観光・交流活性化行動計画の 今後は	16
 やまざき るみこ 山崎留美子議員	太陽光パネルの設置、 町の基準を	17
 うわの みよし 上野三四二議員	鶯宿温泉と連携したスポーツ 観光施設として整備を	18
 すぎさわとしあき 杉澤敏明議員	雫石高校の学級減への 対応は	19
 かわぐちかず お 川口一男議員	(株)しずくいし 7期連続赤字とは	20

建築工事の請負契約は無効では 町長／弁護士と相談する

問 七ツ森地域交流拠点施設について、建築一式工事7千万円以上は、一級の資格を有する監理技術者、現場代理人を専任で配置しなければならないがどのように確認したのか。

町長 現在、現場代理人、主任技術者が適正に配置されている。

問 この建築工事は、地方自治法と建設業法上では、無効契約ではないのか。

総務課長 弁護士と相談したい。

問 参加資格確認調書の現場代理人は、二級建築士で監理技術者資格者証、講習修了証を保有していない。虚偽記載では。

企画財政課長 一般建設業なので必要ない。

問 受注業者の一級の資格者2名の確認をしたのか。

企画財政課長 現場代理人と兼務できる。

問 この建築工事は約1億2千万円であるが、下請け限度額6千万円を超える、約4千万円以上の工事を、大工3人で完工できるのか。

企画財政課長 一般建設業なので十分できると判断した。

問 土工事が1万円となっているが、1億円以上の建築工事の土工事が1万円で行えるのか。

企画財政課長 庁内の技師に確認してもらった。

問 価格提案書が町の積算に対し、各項目とも99.91パーセントだ。情報が漏れていると思われるが調査したのか。

企画財政課長 受注者が積算した。

問 代表取締役は監理技術者の資格を有していない。しかも代表取締役は会社を統括する立場であって、兼務できないことになっている。

企画財政課長 兼務できると判断した。

問 28年度のC級請負限度額は1,500万円だ。なぜ約1億2千万円の建築工事の請負契約ができるのか。

企画財政課長 参加できる経営状況を確認した。



当局の答弁は、建設業法プロポーザル実施要項を、全て無視した発言だ。地方自治法、地方公務員法にも違反している答弁だ。



七ツ森地域交流拠点施設建設地

電柵補助を希望者全員に

町長／今年度予算分は終了した



来年度から
就学支援金
入学前に口座に
振り込まれるので、
対象家庭は、
申請をお忘れなく!!

仔牛町内保留事業の再開を

問 前回の全国和牛能力共進会で、零石の牛が高い評価を受けた。以前、行った町内産優良和牛仔牛町内保留事業を繁殖、肥育ともに町で応援できるよう復活してはどうか。せめて中央和牛仔牛市場の販売価格が平均以上になるまで続けるよう要望が寄せられているが。

町長 仔牛市場は、高値で推移しており、町が率先してやる事業かなという疑問があり、事業復活は難しいと思っている。

国保会計の今後は

問 来年度から国保は県に移管されるが、標準保険料率は示されたか。また、町が独自で行っている国保会計への一般会計からの法定外繰り入れを続けることはできるのか。

町長 標準保険率は、現在県で計算している段階だが、各自治体で保険料がバラバラなことから、当面の間は市町村ごとに保険料の設定をすることになっている。法定外繰り入れは当分の間、町として続けていける。

問 有害鳥獣被害対策の電柵施設補助事業で、補助金を申請しても適用されない農家もあったと聞いた。補正予算を組んでも希望者全部を補助対象にできないか。

町長 8月上旬で、補助事業の予算に達したので終了したものであり、今後もいろんな対策で適用可能になるよう考えていきたい。

七ツ森町有林伐採事業

問 何かと話題が多い伐採事業だが。

町長 松くい虫被害が近くの松の木に発生した。被害拡大防止のため搬出できる限りで伐採木の売り払いをするもの。伐採時でのいろんな批判は聞いている。



申請が多い電柵補助

町づくり会社の社長退任時期は 町長／9月末を目途に

問 国に提出した書類には、(株)コミュニティーライフしずくいし設立から1年までは町長が社長をやるが、あとは民間に移すと書いている。議会にもそのように答えているが、退任の時期は。

町長 今の状況では、少しのズレはあるかもしれないが9月末を目途に交代を考えている。

セツ森ヴィレッジ入居予定7名

問 町は、7月に生涯活躍のまち基本計画を策定した。その中身は、町有地を活用し100年の森とまちなか居住の連携によるCCRC^{*4}事業とあるが、現時点でのセツ森ヴィレッジの申し込みはいくらか。

町長 8月1日時点において、セツ森ヴィレッジのコンセプトに共感して入居の予定をしている方が7名、入居を検討している方が6名と聞いている。

待機児童問題の解決を

問 県の調査によると、4月1日現在、県内に待機児童は178名いる。本町は26名となっているが、8月1日時点では30名となった。増加したのはなぜか。来年度に向けての対策は。

町長 現在、町内には認可保育所6施設があるが、低年齢時期からの保育需要が高くなっている。町では、退職する保育士よりも多く人員の補充を図っているものの、保育士の不足が主な原因と考えている。待機児童の発生を防ぐためには、7名以上の保育士の増員が必要であり、保育士の確保に努める。



70棟の計画に
対して7棟に
大金を使い
経済効果を
調査したのに、
何の役にも
立たないな。



待機児童の解消が待たれる

*4 CCRC…生涯活躍のまち構想（主に都市部の高齢者を地方移住促進する）

■他にこんな質問もしました

- ・29年度移住関連事業の契約について
- ・有形文化財の記録と保存について
- ・異常気象対策について

問題のある拠点施設は白紙撤回を

町長／事業はこのまま継続する



議員の使命は
責務と監視は
行政の生命
評価の要
評価の要
忘れない
したくない



七ツ森地域の多世代交流拠点施設イメージ図

問 受注者の社長と専務と大工3人では電気、機械等の設備工事を自前ではできない。6千万円以上の下請には、特定建設業の許認可が必要だ。また、町の審査委員会は、受注者にこの事業に対する建設業法上の技術者がいないのに、配置予定技術者の9項目全ての評価を満点とした。さらに、公共工事の実績評価も、住宅解体など3件しかないのに満点とした。

町がこんなでたらめな評価をして優先交渉権者にしたことは見え見えだ。今回公表させなければ隠蔽^{いんぺい}されたままだった。このまま進めても建設業法違反となるのではないか。

この契約を白紙撤回し、特定建設業者などに発注し直すべきではないか。

町長 事業は契約のとおりこのまま継続する。

問 町民のニーズが全くなく、町長と取り巻き業者だけにニーズがあるのかも知れないが、今の若者には負の遺産にしかない不要な施設は、中止がベストな選択ではないのか。そして解約の違約金は、町長が支払うべきだ。

町長 契約のとおりこのまま継続する。

まちづくり会社に社員はいない

問 税金を年間合計約2,000万かけて雇っている地域おこし協力隊4名と地域おこし企業人1名が、まちづくり会社コミュニティライフしずくいし（CLS）に専任支援している。CLSの実行部隊はこの5名だけのようだが、本体の社員はいるのか、指揮監督は誰か。

町長 月に1、2回役員会を開き、そこに協力隊、町職員が入って、進ちょく、業務の推進状況等々、報告や指示をしている。

モトクロス全国選手権大会（JNCC）の誘致を

問 JNCCを雫石でという話がある。ライダー500～600人ぐらいで、観戦者と関係者を含めると約1,000人規模の来町者と宿泊者が期待できる。大会誘致や支援を積極的に進めては。

町長 今までの誘致実績にとらわれることなく、関係団体等とも連携し、各種大会等の誘致を検討していく。

国保運営事業の広域化は 町長／財政基盤の改革が必要

問 30年度から、国保運営事業を市町村から都道府県単位に移管され、市町村とともに国保の運営を担い、財政運営の責任主体として安定的な財政運営や効率的な事業の確保、中心的な役割とされているが県との協議と方向性は。

町長 国保事業を健全に維持するために財政基盤の改革が必要で抱えている問題として、

- ①加入者の年齢構成が高く、医療費が増えている。
- ②加入者の所得水準が比較的低い。
- ③小規模な市町村は財政運営が不安定になりやすく制度の安定化を図る。

岩手県とは、国保運営方針の策定、事業費納付全算定方法、標準保険料率に用いる所得係数、医療費係数について協議を行っている。

問 保険者努力支援制度が発足し、市町村の取り組み達成によって交付金が配分されるが、本町の取り組みは。

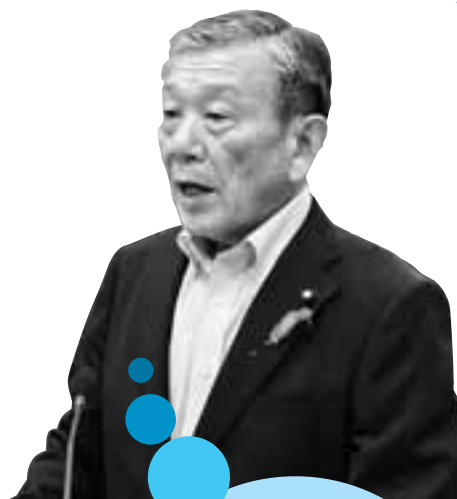
町民課長 30年度から市町村分300億円の配分は、各保険者の医療費削減の取り組み、特定健診受診率の状況、糖尿病の重症化予防等に努力したい。

子育て支援パスポートについて

問 子育て世帯が地元の店舗で割引や特典サービスが受けられる「子育て支援パスポート」が、29年度から全国共通で使用可能になり、居住する都道府県に加え、旅先でもサービスが利用できるとなっているが、本町の取り組みは。

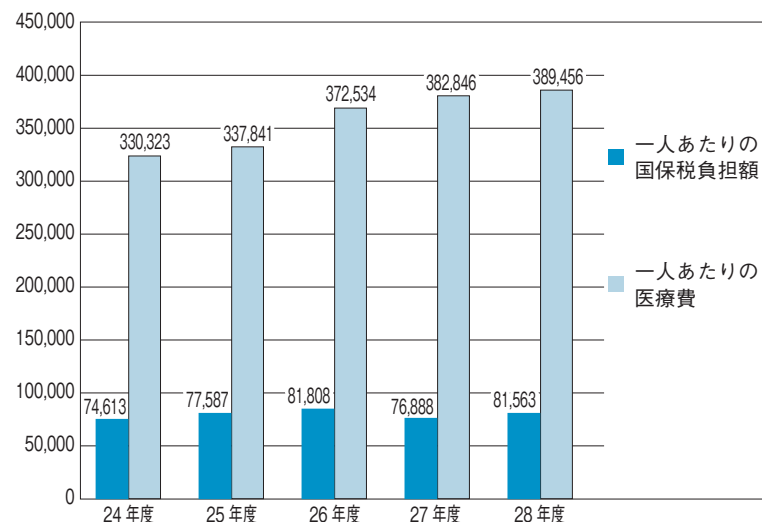
町長 町内で26店舗が登録、サービスは各企業、店舗が設定、金融機関では、定期預金の金利優遇が実施されている。

パスポート事業に加え、本町の支援策として第3子以上出産された世帯に28年度から祝い金5万円に加え商品券5万円を贈呈して、経済的支援及び地域経済の活性化につながる、子育てに優しい町づくりを目指していく。



病院に行く前に
国保税の
負担が重いと、
軽減の
声が
聞こえてくる…。

単位(円) 一人あたりの国保税負担額と医療費(雫石町)



観光・交流活性化行動計画の今後は

町長／DMO 組織を作り重点的に事業を展開する



様々な施策を
展開しているが、
思ったような成果が
出ていないような…

問 雫石町観光・交流活性化行動計画の評価検証及び今後の取り組みは。

町長 既存の施策評価並びに事務事業評価制度を活用し、雫石町まち・ひと・しごと創生総合戦略の進ちょく管理と合わせて評価検証を行っている。今後は、観光地経営の視点から観光戦略を推進するDMO^{*5}組織を作り各種の観光戦略を重点的に展開していく。

問 外国人観光客誘客促進及びグリーン・ツーリズム推進の取り組みは。

町長 外国人観光客誘客促進については、多言語ホームページによる情報発信、台中国際旅行展示会やタイ国際旅行フェア等への出展など、現地プロモーションを実施している。グリーン・ツーリズム推進の取り組みは、雫石町グ

リーン・ツーリズム推進協議会を中心に、滝沢市の農家との連携により広域的に対応している。



盛況だったタイ国際旅行フェア

問 しずくしい観光協会事業として、合宿プランの販売に向けた企画検討を行うと計画されているが、どのようなになっているか。

観光商工課長 観光誘客実践活動推進交付金を活用し、10月、11月に陸上競技場と町内の宿泊施設を絡めた合宿プランを作り、首都圏を中心に販売していく計画である。今後も、町内の体育施設と宿泊施設等を融合させたプランを検討しながら事業推進していく。

問 小学校統合による空き校舎を、合宿プランに活用できるか検討しているのか。

企画財政課長 今年度、旧大村小学校・旧南畑小学校について、地域住民との懇談会等で合宿や研修等への活用も提案されているが、今検討を進めているところだ。



好評だった旧南畑小学校での合宿

^{*5} DMO…官民などの幅広い連携によって地域観光を積極的に推進する法人のこと。

太陽光パネルの設置、町の基準を 町長／エネルギー条例の制定に合わせて検討



CCRCに
軸足をおくのは
どうなの？
基幹産業の
立て直しを
忘れていない？

問 近年町内では、50 キロワット未満の太陽光パネルの設置が随所に見受けられるようになった。特に、長山街道付近は顕著で、観光地を標榜している町でもあり、自然景観を害しているという声も多い。設置に起因した災害防止や健全な生活環境の保全など、地域との調整が課題でもあるが、現状はどうか。

町長 太陽光パネルの設置による再生可能エネルギーの利用や売電が急速に普及したが、買い取り価格の下落により当初の勢いは減速した。それでも発電整備の設置は拡大している。町でも、周辺住民への説明がないまま太陽光パネルや風力発電が住宅近くに設置され、土砂が流出した事例がある。

問 再生可能エネルギー条例の策定が予定されているが、発電設備の設置に係るガイドライン等で本町独自の設置基準を設けてはどうか。

町長 地域との問題への対応や、その他の生活環境に配慮し、適正に行わなければならないことを基本理念とする(仮称)再生可能エネルギー条例を策定中である。条例の制定と合わせて検討していきたい。

問 ふるさと景観条例は策定から既に12年も経過している。景観は意識的に守っていないと無秩序になるおそれもあるが、見直しを含めてどう考えるか。

町長 土地の所有者等の責務として、景観形成に関する町の施策に協力するようとしている努力規定であり、具体的な規定はないことから、策定中のエネルギー条例等の整合を図り、ふるさと景観条例の見直しを検討していく。



増えている住宅近くのソーラーパネル

■他にこんな質問もしました

- ・セツ森ヴィレッジ（町有地 14 ヘクタール）の今後について
- ・サービス付き高齢者住宅の建設と入居希望者について
- ・二元代表制について

鶯宿温泉と連携したスポーツ観光施設として整備を

町長／30年をめどに整備計画策定する



最初の
答弁長
すき、
最初の
答弁長
すき、
最初の
答弁長
すき、

問 鶯宿グラウンドと旧南畑小学校グラウンドなど総合整備し、一部にナイター設備、人工芝等改良し多目的グラウンドとして、鶯宿温泉と高度観光連動型、専属・滞在型の契約団体誘致など、地元活性化対策を速やかに実施すべきである。町長および所管課の財政を含む実現の可能性は。

町長 鶯宿運動場に旧南畑小学校グラウンドの総合整備については、利活用に向けた課題の整理や施設改修の必要性の検討・施設所管の選定を踏まえ、11月をめどに利用方針を決定したい。旧南畑小学校の地域懇談会でもスポーツ施設として利活用の意見が多いことから、30年度には鶯宿運動場とあわせて多目的活用できるよう整備計画を策定したい。

副町長 鶯宿の観光振興は喫緊の課題と捉えている。ナイター設備、人工芝グラウンドの盛岡市繋のスポーツセンターでは、年平均650

件、3万5,000人強の利用率の高い実績になっている例もある。具体的に、実効性のある計画を進めたい。

企画財政課長 整備財源については、PFI方式など民間資金活用も考えられるが、国の地方創生事業の関係で交付金も可能と考えている。

本町農業の再生策は

問 本町農業生産額は激減している。国の30年度農政大転換期の対策、TPP交渉協議における本町の攻め農業は何か。

町長 28年度から31年度を期間に農林業基本計画を策定し、行動計画は持たず、農業経営基盤の強化、農業連携の推進、農産物の消費拡大、森林循環の4つを基本柱に18の基本方向、39の基本施策に各年度の取り組みを決め成果目標を設定し進めている。厳しい状況であるが、農業所得のみならず多面的機能、農村文化、町づくり全般に取り組む。

問 南畑コテージむら・いわて銀河ファーム活性化の今後の見通しはどうか。

町長 銀河ファーム活性化は、県の主導を要望し、コテージむらの魅力づくりに努め、早期分譲販売に取り組んでいく。



利用方針が待たれる鶯宿運動場

雫石高校の学級減への対応は

教育委員長／将来ビジョンを策定し、存続に向け取り組む

問 県教育委員会は8月1日、県議会商工文教委員会で「新たな県立高校再編計画・前期計画（28年度から32年度）」に基づく30年度の学科再編・学級減を実施することを示した。この中で、計画に無い雫石高校も普通科2学級を1学級に減らすことが示されたが、町の対応は。

教育委員長 雫石高校の存続を目指すため、雫石高校の将来像と目標を示す将来ビジョンを今年度中に策定し、雫石高校と雫石中学校が人材や施設の面で交流・連携を促進する教育環境の整備やインターンシップ等職業実践学習の強化など今後の雫石高校存続に向けた取り組みを全町的に展開していく。

問 今まで入学者数は、ほぼ50人以上を維持してきた。最近の2年間だけ、40人、25人と急減したところを捉えて、学級減にするのではなく、来年度は増えそうだということであれば、入学者の状況を見極めるため、1年間猶予してもらえないか。

学校教育課長 再度、県教育委員会に相談する。

問 県教育委員会は「今後、地元とも協力し、雫石高校の魅力向上に努めたい」としているの、ビジョン策定委員会の中に入ってもらい、責任を果してもらわなければならないか。

学校教育課長 オブザーバーで入ってもらうことで調整中である。

問 雫石高校の教育内容やその成果について、雫石中学校の先生や生徒、保護者に説明する機会を設けられないか。

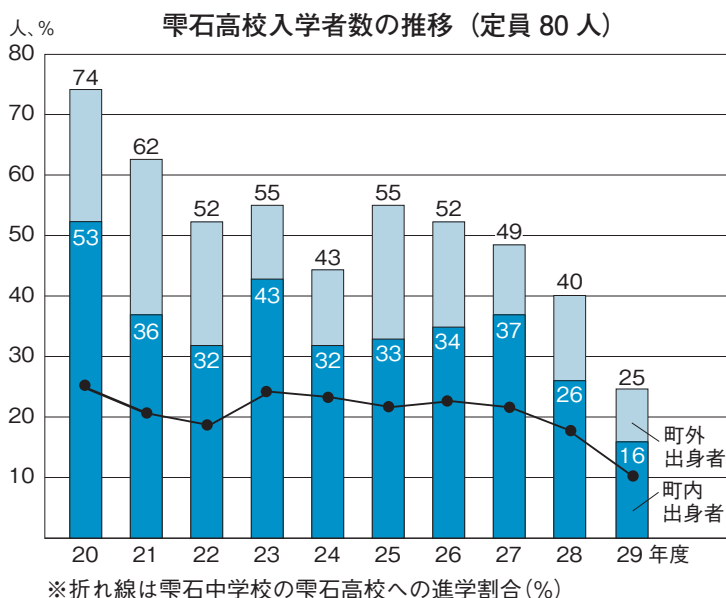
学校教育課長 この件は現在、雫石高校の校長と雫石中学校の校長とで、実施について進めているし、雫石高校をPRできるようにCDにまとめている。また、体育施設を雫石中学校の生徒に開放し、バスケットボール部やバレーボール部、陸上部などが練習できるようにすることを進めている。

他にこんな質問もしました

・遊休農地の課税強化に伴う対応について



もう少し早く
対応していれば、
学級減は
避けられたと思う。



(株)しずくいし 7 期連続赤字とは

町長／極めて憂慮する状況だ



口は重宝。
口は災い。
他の口は…。

問 「(株)しずくいし」の運営について、深谷町長就任後7期連続赤字経営とは。

町長 連続で経営損失を計上しており、極めて憂慮する状況にある。その要因は、開業当初の経営戦術、経営形態をそのまま踏襲してきたため、経営目標の設定が曖昧であること、あるいは商品販売における市場分析や広報、宣伝活動などの不足が問題点として挙げられ、経営のマンネリ化にあると考えている。

問 あなたの責任は重いと思う。町長に当選し自分が社長になり、次には元職場の同僚であった方を社長に、また現在は元副町長を社長にと経過を見ても誰もが深谷町長に責任があると思うがどうか。

町長 越権をして、あるいは自分で人を選んで採用したということはない。不採算の部門は、当然判断しなければならない。

問 「道の駅」が成功しなければ町民全体が大変だと思うから申し上げる。任期はあと1年なので、一つ一つチェックして解決してほしい。

町長 銀河ステーションの経営状況も少しは良くなって来ているが、10月ぐらいを目途に、どういう方向にするかを検討しなければならない。経営改善が第一ということで社長にも話をしている。



(株)しずくいしが運営する道の駅

廃校利用 町としての考えは

問 学校の廃校利用について、町として利用は考えないのか。懇談会にお任せと言うことか。

町長 地域の拠点として活用していかなければと思い懇談会等々で検討している。提案がまとまり次第提示する。

問 当局は決定する前に進ちよく状況の説明または意見を聞く会を開くべきではないか。

町長 進ちよく状況については、説明していく。

総務産業常任委員会

〔岩持清美委員長〕

調査① 陳情

通学路として危険

9月11日、町道下川原岩持線を担当課立会いのもと、現地調査を実施しました。当路線は、道幅が3.6メートルと狭く、曲がりくねっているうえに住宅地の中を通っているので、比較的交通量も多く車両のすれちがいが容易ではなく、通学にも大変危険であることを確認しました。

調査② イノシシ問題

イノシシ被害深刻

町内全域でイノシシの被害と痕跡が確認されていることから、9月11日、御所町場地区の現地調査を実施しました。昨年多くの被害があった現地では、電気柵を設置したところイノシシの侵入はなく、効果を確認しました。

山林を隔てた隣の水田では稲を踏み散らした痕跡が確認され、山林からの侵入経路もはっきり確認できました。町役場と猟友会により、イノシシ捕獲用のワナを設置することです。追い払うだけでは、被害地は隣へと移り抜本的解決とはならず、捕獲等が望ましいと感じました。



電気柵の効果は高い

広報広聴常任委員会

〔山崎留美子委員長〕

調査① 町民と議員の懇談会

開催日時、土日の午後に

毎年開催している町民との懇談会について、今年度の開催日時と場所を協議検討しました。これまでは平日夜の時間帯で行っていましたが、皆さまのご意見やご要望を広くお聞きするために、土日の日中に開催することにしました。過去に開催した会場や地域が重複しないこととし、テーマを「今後のまちづくり」と、決定しました。

調査② タブレット端末の活用

議場でも使用可能

全国的にも ICT 化が進む中、県内では矢巾町議会が6月からタブレット端末を導入しています。導入以降最大のメリットとしては、紙の消費量が大幅に削減され、事務の軽減や当局との情報共有もスムーズになったこと、何よりも最大の効果は、議場でも使用できるようになったことだそうです。タブレット端末の活用について、10月31日に研修を予定しています。

教育民生常任委員会

〔横手寿明委員長〕

調査① 雫石中学校スーパーエコスクール

現地調査で工事の進行を確認

9月8日雫石中学校スーパーエコスクール改修等工事（屋上の太陽光・太陽熱パネル工事、武道場新築、教室及び廊下の木質化など）の状況を確認しました。今後、図書室改修や普通教室棟大規模改修工事をさらに進め、30年3月末完成予定とのことでした。



改修工事が進む中学校



議会へのひとこと ——皆さんの声を聞きました



さわだ みのる
澤田 実さん
(60歳・赤滝行政区)



ちば よしとも
千葉 吉智さん
(40歳・橋場行政区)



さくらだ ゆうすけ
櫻田 勇輔さん
(51歳・駒木野行政区)

町の活性化に向けて

赤滝行政区は、かつて経験したことがない高齢化と少子化による人口減少の状況にあります。高齢化では、高齢者の一人暮らし世帯が増加しています。少子化では、就学児童のいる世帯が54世帯中6世帯となっています。

人口減少は、地域をはじめ町全体の活性化に大きな影響を与えます。人口減少に歯止めをかけ人口増加を図るためには、まず、安心して暮らしていただける「産業」の振興です。

次に、若者や女性が定着し高齢者も元気で暮らせる「福祉と医療」の充実です。最後に、次代を担う人づくりとしての「教育」の充実です。

これらの実現を図るための提案ですが、人口増加に向けて各分野毎のプロジェクト委員会を町長の諮問により設置します。プロジェクト委員会は、各分野の町民を中心にした有識者で構成し、町長へ施策提言を行います。町長は、提言に基づき、町議会に対して施策提案し、賛同を得て施策を実施するというものです。

10年後、20年後を見据えた町の活性化に向けた施策が町、議会と町民が一体となり取り組まれるよう期待しています。

若者の力で

私は今年度、橋場小学校のPTA会長を務めさせていただいております。

来年度に予定されている小学校統合のために、地域の皆さま、PTA会員の皆さまには、お忙しいところ何度もお集まりいただき誠に感謝を申し上げます。

昨今、雫石町も人口減少や少子高齢化が進んでいます。今後、学校統合が進むと、学校行事を通して子どもたちと地域住民との交流が薄れ、もしかすると町全体の弱体化が進行していくのではないかと危惧をしています。

このような状況を打開できるのは、無限の可能性を秘めている若者のパワーです。多くの優秀な若者を育て、できる限りふるさとに残ってもらい、適材適所で活躍してもらうことが雫石町の発展や活気に繋がると考えます。そのような環境整備を町政がもっと中心となり前進していくことが大切だと思います。

農業後継者への 支援拡大を

私は、山や川、そして緑に囲まれた雫石が好きで26年前に妻と結婚し、妻の実家である西根地区で会社勤めをしながら稲作とシイタケ栽培を営んでおります。

数年前に会社から転勤の告示を受けた時、農業を縮小するか、会社を辞めて専門化するか真剣に悩みましたが、進学前の子供たちを抱えており、この時点で給与収入を無くすることはあまりにもリスクが大きく、行政でも給与所得損失分の補助制度は見つけることができませんでした。この時、「専業農家に転換する人への補助があればなあ」と実感しました。

また、補助があっても対象者が限定され審査基準も厳しいため、誰も申請しない補助制度も多くあるようです。この辺の基準を見直して、農業を継ぎたい、農業に従事したい担い手へ支援を広げてほしいと思います。

緑豊かな自然を守る意味でも、農業したい人がいつでも農業できる町であってほしいと思います。



第二のふるさと雫石町の思い出

それはある「同窓会」での話から始まった。「長谷川先生どうしているかな?」と雫石町友会に出席した時お前の話が出たぞ…と旧友武田賢三郎氏に言われた。「え～どこでの話かな～」これを契機に御所村時代の教員生活を回想してみた。町友会へ平成24年(34回)から参加させてもらい継続6年になる。

御所村安庭小学校が赴任先だった。前任者休みで6年担任となる。県道バス停・町場下車、目の前に黒土の校庭があった。その奥に県道と並行して校舎があり、その奥は御所中学校があった。秋祭り、中学校では夕方から夜に及ぶ演芸大会の会場となっていた。学生服に白ズボンスタイルの10人前後のバンドが編成され、しっかりリズムを奏でていた。あれ?と見る先で武田賢三郎氏がリーダー役で活躍していたのを覚えている。汗を流しに隣の繋温泉に、同僚と出かけ月夜の県道を歩いて戻った記憶がある。大村小学校へは役場のトラックに乗せてもらい着任した。学校は、県道から山側に入った所にあり、高台から見下ろすと集落の半分位は一望できた。自主的な行動が育っている明るく活発な校風である。ある日「児童会で話し合った葡萄狩りを来週やっていいですか?」と職員室に聞きにきた。当日は快晴。山葡萄を籠に盛り上げ

る程集めて戻り、葡萄液を作り、職員一同へ販売して得た資金を児童会の活動費に充てていた。大村地区で「スキー大会」を始めたのは、私が校舎の裏側山の斜面を利用し滑走したことに由来する。スキーの出来ない人達は「みかん拾い」に興じていた。

南畑小学校は鶯宿温泉への入口に近いグラウンドの中に出来た学校だった。広いグラウンド(主としてラグビー用)が何面もあり、夏の学生合宿が何チームも参加し、色とりどりのユニホームが輝いて見えた。夜明け沢の丘陵地に鶯宿スキー場がオープンした。県教員スキー実技研修も行われた。温泉街は活気に溢れ、定期バス、観光バスが大勢の客を運んでいた。商店の中で、映画も上映される盛況であった。勤務地変更で埼玉県に移住したが、現在も雫石町の発展する姿を想像している一人だ。



町友会総会にて

昭和9年1月生まれ。盛岡一高、法政大学卒、東京学芸大学修了。勤務地：雫石町（御所村）昭和28年～33年在任。埼玉県所沢市、東京都練馬区、板橋区校長を歴任し、退職。文部省生涯学習審議会審査部会主査、青山学院大学講師、ふじみ野市環境審議会会長、埼玉県ふじみ野市在住。

雫石町へようこそ



お嫁さん

お婿さん



自宅の庭にて

右…夫の潤（じゅん）さん（38歳）
中央…莞汰（かんだ）くん（6歳）
左下…葉久（はく）ちゃん（8歳）

ご縁があり、町外から迎えられた
「お嫁さん」

さ さ き な な こ
佐々木 奈々子さん（36歳 盛岡市出身）
（旧姓：藤田、谷地行政区在住）

Q- お二人の馴れ初めは？

- 友人を通じて知り合いました。

Q- 雫石町に暮らしてみて、いかがですか？

- 春夏秋冬、豊かな自然を楽しむ事ができ、人の温かさを感じる町です。町からの支援も充実しており、子育てをする際、医療費助成制度など、すごくありがたいと思います。また、実家へ行く時に雫石の雪道の運転のしやすさに驚きました。

Q- 町へ望むことは？

- 通学路などの歩道の拡幅を要望いたします。自転車や、雨の日に傘を広げるスペースもなく心配に思います。

情報公開

●議長交際費執行状況

【議長交際費とは】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者への謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

【議長交際費内訳（7月～9月）】

月	葬祭費		お祝い、会費	
7月	0件	0円	5件	29,000円
8月	0件	0円	3件	18,000円
9月	0件	0円	7件	37,000円
小計	0件	0円	15件	84,000円

※議会の動きはHPに掲載しています。

■編集デスク

これまでの広報編集特別委員会は、8月4日から「広報広聴常任委員会」として新しく生まれ変わり、委員の再編も行われました。

議会だよりを編集するだけでなく、広く皆さまから意見を聴くこと、また、議会でのやりとりをしっかりと伝えていくことなど大切にしたいものです。身近な広報紙となるべく、まずは皆さまとの懇談会から始めたいと思います。沢山のご参加お待ちしております。

（広報広聴常任委員長：山崎留美子）

今日の表紙

西山ボンズ

代表：櫻桃 つかさ 司さん

西山ボンズは、現在、6年生3人を含む13人の団員で活動しています。少ない人数ながらも、「考える野球」を基本に一人ひとりが一生懸命「野球」に取り組んでいます。指導方針は「褒めて伸ばす」、良いプレイは心から褒め、悪いプレイは理由を伝えることで上達を促す、そんなチームです。

新チームは10人しかいませんが、団員を1人でも増やし、たくさんの仲間と大好きな「野球」をすることが目標です。



監督の櫻小路盛夫さん（左）とコーチの石井岳之進さん（右）